

“リラックス&エキサイトメント”を提唱する前2輪のモーターサイクル 新型 Leaning Multi Wheel 「NIKEN」を発売

2018年9月13日発表

ヤマハ発動機株式会社は、845cm³水冷・直列3気筒エンジン搭載のLMW^{※1}新製品「NIKEN（ナイケン）」を受注生産にて発売します。全国の「NIKEN」取扱店^{※2}にて本日より予約の受付を開始します。

「NIKEN」は、進化したLMWテクノロジー^{※3}が生み出す、安定感に支えられたコーナリング性能と長距離でも快適に過ごせる上質なクルージング性能を両立させた次世代LMWです。

「TRICITY」にも採用しているLMWテクノロジーに、専用開発した“新ステアリング機構”を採用することで、LMWならではの安定感のみならず、スポーティーで滑らかな旋回性や自然な操舵性を実現しました。

また、安定感に加え、各種制御技術の投入により、長距離ツーリングでもリラックスして走ることができ、走行中だけでなく目的地に到着した後も、より楽しむことができるモデルです。

デザインは、独自のメカニズムを活かした、かつてない走りを予感させる斬新かつ未来的なスタイルで“攻めのLMW”を表現し、上質と性能を両立させました。

※1: LMW=Leaning Multi Wheel。モーターサイクルのようにリーン（傾斜）して旋回する3輪以上の車両の総称、商標登録第5646157号。

※2: 「NIKEN」取扱店=専用カリキュラムを受講した、「NIKEN」の予約の受付・販売およびアフターサービスを行う販売店。

※3: LMWテクノロジー=パラレログラムリンクを用いたサスペンションと操舵機構で軽快感と安定感の両立に貢献する技術。

■LMWテクノロジー実証テストに関するWebページ

<https://www.yamaha-motor.co.jp/mc/lineup/lmw/technology/>

■「NIKEN」取扱店に関するWebページ

<https://www.yamaha-motor.co.jp/mc/lineup/niken/>



「NIKEN」

名称	メーカー希望小売価格	販売計画
----	------------	------

名称	メーカー希望小売価格	販売計画
「NIKEN」 ・ダークグレーメタリックG（ダークグレー）	1,782,000円 (本体価格1,650,000円/消費税132,000円)	400台 (年間、国内)

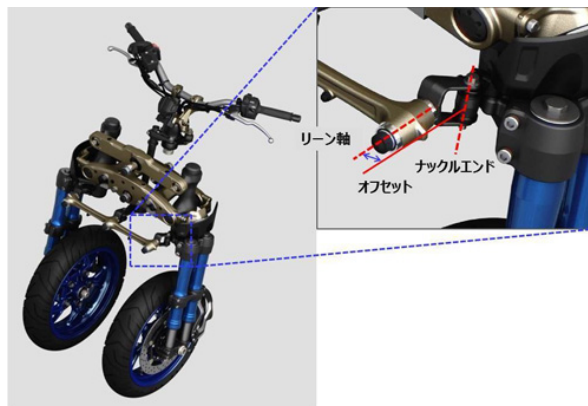
※メーカー希望小売価格（リサイクル費用含む）には、保険料、税金（除く消費税）、登録などに伴う諸費用は含まれていません。

【主な特徴】

1) 自然なハンドリングを生む新ステアリング機構

スポーティな旋回性と安定感を両立させるため、「TRICITY」の機構を進化させた新ステアリング機構「LMWアッカーマン・ジオメトリ※4」を採用、それにより、自然な操舵感、リーン特性をもたらします。また、外側片持ちフロントサスペンション（倒立式/タンデムフォーク）、410mmトレッド、2軸ステアリング機構により、45度のバンク角を実現。また2軸ステアリング機構は、約50：50の理想的な前後重量配分をもたらし、優れたハンドリングにも貢献しています。

※4：LMWアッカーマン・ジオメトリ＝リーンし、なおかつ内外輪差が生まれるフロント2輪が、常に旋回方向を向く設計を成立させ、同心円を描く滑らかな旋回が可能とするヤマハ独自の構造のこと。



2) 優れたハンドリングを支えるハイブリッド・フレームとディメンション

フレームは工法と材質（アルミ&スチール）を使い分けたハイブリッド・フレームを採用。リアアームは優れた剛性・強度バランスをもたらせるため、アルミ鋳造+パネル溶接としました。ディメンションもトレッド、キャスト、リアアーム長などを整え、優れた旋回性を実現しました。

3) 「NIKEN」専用開発、15 インチ V レンジフロントタイヤ

スポーツバイク並みのハンドリングと優れた走行性能を発揮するため、「NIKEN」専用120/70 R15のVレンジタイヤをフロントに採用。タイヤメーカーと共同開発しており、優れたグリップ性、耐摩耗性、ウェット性能が特徴です。

4) 新メカニズムを活かした独創的なスタイリング

スタイリングは、“New Type of Agility & Controllability”をコンセプトとしました。フロント2輪とタンデムフォークのフロントサスペンションをタイヤの外側に配置した新メカニズムの組み合わせを活かした、コントラストの強いシルエットにより、スポーティな運動性能を視覚化、上質でエキサイティングな走りを予感させるスタイルとなっています。カラーリングは、上質感あるダークグレーメタリック色を基調に、ヤマハレーシングスピリットを示すブルーをホイールなどに配し、“攻めのLMW”を表現しました。



5) クランク慣性モーメントを最適化したエンジン、粘り強いトルクを引き出す FI セッティング

845 cm³水冷 4 ストローク・直列3気筒・FI（YCC-T※5）の軽量エンジンを搭載しました。現行の「MT-09」用エンジンをベースに、クラシック慣性モーメントの最適化（「MT-09」比 18%増）、およびFI セッティングにより、スポーティかつマイルドな操作性を生み出しています。また、スポーティな走りに応えるべく、トランスミッションには「YZF-R1」と同じ、強度に優れた素材を採用しました。

※5：YCC-T（Yamaha Chip Controlled Throttle）=ヤマハ電子制御スロットル

6) ストレスが少ない、リラックスツーリングを支援する数々のフィーチャー

唐突なエンジンブレーキの発生を解消するアシスト&スリップークラッチや、シフトアップ操作を支援するクイックシフトシステム、3つのエンジン特性を選べるD-MODE（走行モード切替システム）、スムーズな走行性を支えるトラクションコントロールシステム、高速道路走行時の疲労度の低減に貢献するクルーズコントロールなどを装備しています。

「NIKEN」 主要仕様諸元

認定型式／原動機打刻型式		2BL-RN58J／N714E
全長×全幅×全高		2,150mm×885mm×1,250mm
シート高		820mm
軸間距離		1,510mm
最低地上高		150mm
車両重量		263kg
燃料消費率*1	国土交通省届出値 定地燃費値*2	26.2km/L(60km/h) 2名乗車時
	WMTCモード値(クラス)*3	18.1km/L（クラス3 サブクラス3-2） 1名乗車時
原動機種類		水冷・4ストローク・DOHC・4バルブ
気筒数配列		直列3気筒
総排気量		845cm ³
内径×行程		78.0mm x 59.0mm
圧縮比		11.5:1
最高出力		85kW(116PS)／10,000r/min
最大トルク		87N・m(8.9kgf・m)／8,500r/min
始動方式		セルフ式
潤滑方式		ウェットサンプ
エンジンオイル容量		3.40L
燃料タンク容量		18L(「無鉛プレミアムガソリン」指定)
燃料供給方式		フューエルインジェクション
点火方式		TCI（トランジスタ式）
バッテリー容量／型式		12V, 8.6Ah(10HR)／YTZ10S
1次減速比／2次減速比		1.680 (79/47)／2.937 (47/16)
クラッチ形式		湿式, 多板
変速装置／変速方式		常時噛合式6速／リターン式
変速比		1速2.666/2速2.000/3速1.619/4速1.380/5速1.190/6速1.037
フレーム形式		ダイヤモンド

キヤスター／トレール	20°00'／74mm
タイヤサイズ（前／後）	120/70 R15M/C 56V／190/55 R17M/C 75V（前後チューブレス）
制動装置形式（前／後）	油圧式ディスクブレーキ／油圧式シングルディスクブレーキ
懸架方式（前／後）	テレスコピック／スイングアーム(リンク式)
ヘッドランプバルブ種類／ヘッドランプ	LED／LED×2

*1：燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。使用環境（気象、渋滞等）や運転方法、車両状態（装備、仕様）や整備状態などの諸条件により異なります。

*2：定地燃費値は、車速一定で走行した実測の燃料消費率です。

*3：WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

「NIKEN」フィーチャーマップ

